

ほうふ

Hofu

発行／防府市議会

編集／議会広報編集委員会

〒747-8501 防府市寿町7番1号

TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179

URL <https://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/sigikai/>

E-Mail gikai@city.hofu.yamaguchi.jp

しぎかい 市議会 だより No.76

令和7年2月1日

新庁舎の紹介 No.1 最上階 展望回廊・フリースペース

令和7年1月6日から供用開始した市新庁舎をご紹介します。

第1弾は最上階の展望回廊です。展望回廊からは市内を一望することができます。

土・日・祝日も8時30分から17時まで利用できます。(ただし年末年始は除く)ぜひ、お立ち寄りください。



12月定例議会

議案の概要 P2～P3

正副議長挨拶 P3

11月臨時議会 P3

一般質問 P4～P10

議案の賛否 P10

会派等名簿 P11

3月定例議会の予定 P12



議会中継及び録画映像がスマートフォンで見られます! [防府市議会](#) 🔍



議会中継はこちら

令和6年 12月 定例議会

12月定例議会は12月9日から12月25日までの会期17日間の日程で開催されました。

市長から「陳澄波生誕130年記念特別展覧会オープニングセレモニーへの出席について」「木製インクルーシブ遊具の日本ウッドデザイン協会林野庁長官賞の受賞について」「令和6年の防府のスポーツについて」「市役所新庁舎のオープンについて」「国の総合経済対策への対応について」の行政報告があり、令和6年度一般会計補正予算をはじめ、議案22件、選任3件、報告1件、意見書1件を審議しました。主な議案等と審議経過の概要についてお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」はP10をご覧ください。

予算

■令和6年度一般会計補正予算

3億5,887万6千円を増額し、補正後の予算額を600億2,887万6千円としました。

主な事業（補正額）は次のとおりです。

・非課税世帯生活応援事業

物価高騰の影響を特に受ける低所得の世帯に対し速やかに給付金を支給します。（5億4,400万円）

対象 住民税均等割が非課税の世帯

支給額 一世帯当たり3万円

対象世帯に18歳以下の子ども一人当たり

2万円を加算

・子育て世帯応援事業

物価高騰による家計への負担が大きい子育て世帯の負担を軽減するため、給食費2か月分を無償にします。また、未就学児等については、一人当たり1万円のクーポン券を支給します。（1億9,100万円）

対象 0歳児から中学生以下の子ども

内容 公立小・中学生：1・2月分の給食費を無償化

未就学児等：一人当たり1万円のクーポン券を支給



工事請負契約の締結を可決しました。

契約金額 7億400万円

・華城留守家庭児童学級建設主体工事請負契約の締結を可決しました。

契約金額 2億5,685万円

・文化福祉会館解体及び機械室改修工事請負契約の締結を可決しました。

契約金額 2億9,700万円

■指定管理者の指定

・防府市地域協働支援センター

指定管理者 特定非営利活動法人市民活動さぼーとねっと

指定期間 令和7年4月1日から
令和12年3月31日まで

・防府市創業・交流センター

指定管理者 防府商工会議所

指定期間 令和7年4月1日から
令和12年3月31日まで

・三田尻塩田記念産業公園

指定管理者 三田尻塩田記念産業公園保存会

指定期間 令和7年4月1日から
令和10年3月31日まで

・防府市スポーツセンター陸上競技場ほか8施設

指定管理者 アシックス・ピークルーエッセ

羽嶋松翠園・日本水泳振興会共同体

指定期間 令和7年4月1日から
令和12月3月31日まで

■令和6年度特別会計補正予算

・競輪事業特別会計予算

車券売り上げが当初の見込みを上回ったことから、36億を増額し、補正後の予算総額を287億8,860万6千円とする予算案が提出されました。

一般議案

■工事請負契約の締結

・市庁舎1号館・4号館ほか解体及び新庁舎外構整備

条例改正

■市中高齢労働者福祉センター設置及び管理条例の一部改正

防府市中高齢労働者福祉センター体育室の冷暖房設備の設置に伴い、冷暖房設備の使用料を設置します。

	使用区分	使用料（1時間につき）
冷暖房使用	体育室	（新規）1,300円

■市体育施設設置及び管理条例の一部改正

防府市スポーツセンター武道館武道場の冷暖房設備の設置に伴い、冷暖房設備の使用料を設置します。

	使用区分	使用料(1時間につき)		
冷暖房設備	武道場	1基	350円	新規
	会議室	1室	100円	

人事

■市監査委員の選任

新任 ^{かわすぎ}河杉 ^{けんじ}憲二 議員

■市教育委員会委員の選任

新任 ^{こが}古閑 ^{けんし}謙士 さん

■市固定資産評価審査委員会委員の選任

再任 ^{あきもと}秋本 ^{そのこ}園子 さん

再任 ^{むらたに}村谷 ^ま真 ^{ちこ}智子 さん

新任 ^{おごき}尾崎 ^{よういち}陽一 さん

意見書

103万円の壁を引き上げた場合に地方財政に影響が無いよう求める意見書が提出され、審議の結果、可決しました。

内容 国に対して、「103万円の壁」を引き上げた場合に地方公共団体の財政状況に影響を及ぼすことのないよう、責任をもって対応することを要望するものです。
(替否No.1)

正副議長就任挨拶



議長
安村 政治



副議長
藤村 こずえ

令和6年
11月
臨時議会

11月27日から新たな議員の任期が始まり、11月29日に臨時議会が開催され、選挙2件、選任2件、承認1件、報告3件を審議しました。議長に安村政治議員、副議長に藤村こずえ議員を選出、各常任委員会委員、議会運営委員会委員を選任しました。
議案の概要は次のとおりです。

■契約の報告について

- ・議決事件に該当しない契約及び財産の処分についての報告に関する条例第2条第1項第1号の規定によるもの(市長が締結した契約)
- ・住民基本台帳ネットワークシステム機器賃貸借契約
契約相手 (株)サンネット
契約金額 2,859万1,200円
契約期間 令和6年9月9日から令和12年1月31日まで
- ・防府飛行場周辺障害防止対策事業諏訪屋排水機場詳細設計業務委託契約
契約相手 セントラルコンサルタント(株)九州支社
契約金額 7,238万円
契約期間 令和6年8月28日から令和7年3月31日まで

任期満了による市議会議員選挙を経て、昨年11月臨時議会におきまして、私どもが議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、その重責を全うするにあたり、身を引き締めているところでございます。

さて、急激に社会状況が変化していく中で、少子高齢化や人口減少等、住民福祉の充実、安全・安心なまちづくりの実現など、市民の皆様のご生活に直結する様々な課題が山積しております。市議会といたしましては、市民の皆様との対話を大切に、防府市の発展と住民福祉の向上のため、諸問題の解決に向けて誠心誠意努力いたす所存でございます。

市民の皆様には、今後も引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

Q&A

一般質問



12月定例議会では、19名の議員が市政について質問しました。

ここでは議員本人が要約した質問と答弁の一部を発言順に掲載しています。また、3月に会議録を製本予定ですので、市役所本館1階市政情報閲覧コーナー、防府図書館、ホームページで見ることができます。

各見出しに掲載されている二次元バーコードから、各議員の一般質問の様子を録画映像でご覧いただくことができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。



会議録はこちら



闇バイト・うそ電話詐欺対策。駅のバリアフリー化
学校の特別教室エアコン

河村 孝 (公明党)



問 光市の強盗予備事件等から、闇バイトが治安を脅かす重大な事態となっている。防犯対策の強化や犯罪から若者を守る対策が必要。また、うそ電話詐欺やSNS型ロマンス詐欺被害も市内で発生。対策の強化を。

市長 光市の事件を受け、警察職員が市内中学校で闇バイトに関する緊急的な教室を開催。メールサービスやチラシの配布などで注意喚起。うそ電話詐欺は高齢者スマホ教室等で取り組む。新たな被害者・加害者を生まないために、警察や学校等と連携し、子どもから高齢者まで全市民の危機意識の醸成にしっかりと取り組む。

問 乗り継ぎ拠点として、防府駅の障害者用駐車場への屋根設置など、バリアフリー対策が必要。

市長 障害者用駐車場等への屋根設置等は、防府駅だけではなく公共施設全体の課題として、総合的に検討する。

問 大道駅と富海駅では、ホームと車両との段差解消、さらに、大道駅のホームへのエレベーター設置が必要。

市長 段差解消は、JR西日本と調整し、市として何ができるかを検討する。策定中の新たな地域公共交通計画では、高齢者が利用しやすい公共交通に取り組む。

問 熱中症対策として、小・中学校の特別教室にエアコン設置を。避難所としても、体育館へのエアコン設置を。

教育長 特別教室のエアコン設置計画の作成をする。体育館については、国が財政措置を検討しており注視する。



ろう者・難聴者への意思疎通について
国道2号台道拡幅について 投票しやすい環境づくり

村木 正弘 (公明党)



問 「手話言語条例」の制定について

市長 来年11月にデフリンピック開催などで、手話について取り上げられる機会が増え、更なる普及が求められている。改めて、関係者の意見を伺っていく。

問 加齢性難聴者への補聴器購入の助成について

市長 あらゆる機会において、国へ制度創設の働きかけをし、今後、先行自治体の状況を見ながら、専門家のご意見を伺っていく。

問 国道2号台道拡幅について、これまでの経緯と現在の進捗状況は

市長 平成10年に休止、令和4年3月から官民一体で

国へ力強い要望。こうした要望活動が実り、本年2月都市計画の変更手続きを経て、4月に事業採択され、8月に台道・鑄銭司地域において住民説明会が開催され、現在測量調査が行われている。

問 4車線化になるので、周辺市道を整備し地元住民がアクセスしやすくしてほしい

市長 4車線化の効果を最大限に活かすよう地元の意見を聞きながら、側道整備も含めた設計協議を協力し進めている。すべての皆様が安全に通行できるよう、国と一体となって調整し関連道路の整備を進めていく。

問 投票しやすい環境づくりについて、取り組みと対策について

市長 必要な対策を総合的に検討する。期日前投票所の商業施設の場所の選定、投票支援カードの周知の徹底をしていく。



高齢者の就労支援について!
◆渋滞緩和に向けた道路環境整備について!

山田 耕治(絆)



問 市内における定年退職後の就業状況は?

産業振興部長 65歳までは継続し、そのまま就業される方が多く、65歳以上の県内就労割合は24.5%。

問 再就職支援事業の相談件数は?

産業振興部長 人材サポート事業を行っており、10月末で、延べ327件の相談、40人の就職に繋げている。

問 人材サポート事業の相談で多い内容は?

産業振興部長 短時間や軽作業勤務の希望が多い。

問 高齢者やPCが苦手な方が、求人や相談情報等、簡単に検索できるようにホームページの工夫をしては?

産業振興部長 キーワード検索など、改善していく。



令和7年度当初予算編成、中心市街地のまちづくり、人手不足対策について

曽我 好則(自由民主党)



問 令和7年度当初予算では、物価高対策や地方創生が求められる中、どのように取り組むのか伺う。

市長 第5次総合計画の最終年度にあたる令和7年度当初予算は、防災ネットワークの構築、中心市街地の活性化、産業基盤の強化などの重点プロジェクトを着実に推進するため、私自身、例年以上に関係省庁等への要望に奔走しながら財源確保に努め、農林水産、観光、文化・芸術、買物、医療、交通等の日常生活に不可欠なサービスの維持向上等を検討している。

令和7年度当初予算は、物価高対策と地方創生のモデルとなるまちづくりに全力で取り組んでまいります。



・笑顔あふれるほうふっ子について
・不登校児童・生徒への対応について

梅本 洋平(自由民主党)



問 これまで防府市独自の施策「ほうふっ子応援パッケージ」など様々な支援に感謝します。今後、市の子育て施策をどのように展開していくお考えか。あわせて1/6に開設される「こども家庭センター」東側広場への遊具設置、身近な場所にもインクルーシブ遊具設置の検討を要望する。

市長 こども・子育ての全ての窓口となる「こども家庭センター」がオープンする。今後はインクルーシブ遊具を整備する予定。総合医療センターの建替えにおいては小児医療センターが新設されることとなり小児医療体制がさらに充実する。要望の遊具拡充については、全ての小学校への設置を目指すことなどを検討する。さらに充実した「ほ

◆渋滞緩和に向けた道路環境整備について!

問 臨海部幹線道路の渋滞緩和に向けた取り組みは?

市長 県、市が連携して、解消に向け取り組んでいる。

問 西浦から台道及び宇部方面への左折レーン専用レーンの早期展開をすべきでは?

市長 今後、交通量の調査結果や事業者からの情報、意見を踏まえて、効果的な対策を県と市で取りまとめる。私も令和7年度予算要望の際に、直接、知事に西浦交差点の渋滞緩和を最重点項目として、優先して取り組んでいただくように要望している。

問 渋滞緩和策として歩道橋の考えは?

市長 新たな歩道橋設置は、難しいと考える。

問 「(仮称)県道マツダ未来ロード」の渋滞緩和に向けた取り組みを次期総合計画へ位置付けできないか?

市長 次期総合計画へ位置付け、県と連携して取り組む。

問 まちづくりが着々と進む中、特にまちなかの整備を今後どのように取り組むのか伺う。

市長 商店街周辺の賑わいの再生が課題と認識する中、アーケードから防府天満宮につながる道は、今年度末に道路占用の更新を迎えることから、振興組合がアーケードを撤去する方針との報告を受けるとともに、道路整備の要望をいただいたため、早期に着手できるよう関連する予算を新年度に計上したいと考えている。

問 少子高齢化により、建設、運輸、医療・福祉等では人手不足が深刻だが、本市の取り組みについて伺う。

市長 生産性向上への取組は賃金アップに必要なため実施したい。ご指摘の建設業の技術職の確保は、喫緊の課題であり、国・県等関係機関に働きかけたい。

要望 バス・タクシーの運賃助成の割引率と枚数の拡充、介護タクシーの開業時と利用者への支援をお願いする。

うふっ子応援パッケージを」次期総合計画に位置付ける。

問 文科省の発表では昨年の不登校児童生徒は過去最多、4年間で倍増しているとのこと。国は「学びにアクセスできない状況をゼロにする」ことを目標に掲げている。市における不登校児童の実情を伺うとともに、市内の小中学校で配布されているタブレット端末を活用し、オンライン授業を通じて欠席中でも学びを継続できる環境整備に向けて、具体的な施策の導入が必要ではないかご所見を伺う。

教育長 本市の不登校児童生徒数はR5では小学校117人、中学校221人。全国同様の増加傾向にある。市では「オアシス教室」「ステップアップルームの活用」「在宅生徒学習支援事業」などに取り組んでいる。ご案内のオンライン授業は誰一人取り残されない学びの継続の為に有効な手段の一つ。不登校児童生徒を含む一人ひとりの子どもの状況や学校の実情に合わせ、学びが継続できる環境整備を行っていく。



**がんばる地域応援事業の拡充を！
投票しやすい環境づくりを！**

石田 卓成（国民民主党）



問 年に1回の回数制限を撤廃し、1回あたり5万円
の上限を引き上げ、人件費にも使えるようにして欲しい。
この事業の内容について、検証する場を作っては？

市長 4月に開始して以降、81件の様々な取り組みに使
われ多くの感謝の声をいただいている。地域からの声をし
っかりとお聞きし、より良い事業となるように努めていく。この
事業が、防府版の地方創生となるよう、しっかりと取り組む。

提案 本年は3度の募集が行われたが、例えば3次募
集からは、2回目の活用ができるようにしては？

提案 ビフォーアフターのように、動画を撮って住民の
喜びの声と共にYouTubeで発信、市HPに掲載しては？



**・国道2号の4車線化を活かしたまちづくりについて
・部活動の地域移行の進捗状況について**

中谷 哲（自由民主党）



問 今年度、国道2号線台道拡幅の事業化が決定され、それ
を活かした産業団地を整備していくとのことで、大道への企
業立地を期待している。今後の整備等の方向性について伺う。

市長 高速道路インターチェンジや三田尻中関港近隣
の産業集積地とのアクセス性の高い台道の国道2号線沿
いに防府市初の内陸型産業団地を整備する。場所は国
道2号と山陽本線の間が優先候補地。国道4車
線化の開通前には産業団地が完成するよう整備を進め
る。また国道へのアクセス道を市道として整備し、分譲
価格の低減を図り、新たな産業団地を整備していく。立
地企業の利便性向上のため中関に繋がる西浦交差点改



**新入学児童用かばん支給事業について
保育士不足について**

藤本 真未（未来防府）



問 切れ目ない支援の一環として、児童の身体的負担
の軽減、及び保護者の入学準備に要する経済的負担の
軽減を図るため、全ての一年生に本市独自の安全・安
心な児童用かばんを贈るとあるが、使用率の調査、そ
して使用率をどう捉えているか伺う。

教育長 昨年の入学式の使用率が18.5%、今月は
23.4%。ランドセルの購入の有無は把握していない。
保護者の声としては、感謝や評価が届いている。2年
目の事業だが、学校によっては、70%の使用率の学校
もあり、今後も全ての子どもたちに使ってもらえるよ
う、本事業を進めていく。

提案 面白いアイデアや、地域共同体が回復できた等
の優良事例を表彰する仕組みを作っては？

問 市選挙管理委員会の所掌事務（仕事の目的）の中
に、投票率の向上は入っているか？

選挙管理委員会事務局長 入っていない。

要望 私は投票率の向上を、仕事の目的の中に入れる
べきだと考えている。議会から、このような声があった
と委員会の皆さまに伝えて議論して欲しい。

問 過疎地で移動手段を持っておられない住民から、
投票に行きたくても行くことが出来ないと相談を受け
た。移動期日前投票所の数を増やすと共に周辺住民が
投票に行くための送迎用タクシーを市の選管でチャー
ターしてもらえないか？

選挙管理委員会事務局長 分析を行い、期日前投票所の設
置数や場所、実施方法や移動方法について、総合的に検討していく。

良、防府北基地東道路等のインフラ整備、国道2号拡幅
の早期完成、中関港3号岸壁の延伸等の実現に向け取
組んでいく。実施主体を土地開発公社として進めていく。

問 部活動の地域移行の進捗状況について、モデル事
業を推進していく中での課題と対応について伺う。

教育長 保護者や関係団体に向け説明会やパンフレット
配布、新たにSNSを活用した周知に努める。地域クラブ
の会費が可能な限り低廉となるよう施設の優先使用や公共
施設の会場使用料の減免などの支援を予定。移動について
公共交通機関の利用等含め検討。運営に係る支援を行う。

問 地域クラブの認定要件と利点等について

教育長 認定要件は国の定めたガイドライン等に準じ
た活動、適切な活動時間や休養日等設定。生徒の在籍
校との情報共有、指導者は公的な資格を有すること。
可能な限り低廉な会費を設定すること。

問 中学生への就学援助について伺う。

市長 本市としては、未来を担うすべての子どもが元
気に健やかに成長してほしいとの願いから、妊娠前か
ら出産、子育てまで切れ目ない支援として、本市独自
の「ほうふっ子応援パッケージ」を積極的に進めている。
中学生への就学援助としては、本年10月より児童
手当が拡充されて所得制限もなくなり、医療費無償化
も高校生年代まで拡大したところ。「ほうふっ子応援
パッケージ」の充実を目指す中で総合的に検討する。

問 保育士不足、受け入れ体制について

保健子ども部長 保育士の業務の負担軽減や働きやす
い環境を整えることが重要だと考える。保育士の加配
に必要な経費を補助する等、保育体制の強化に努めて
いる。

**職員の軽装勤務の通年実施について**

重田 直輝 (市民の声)

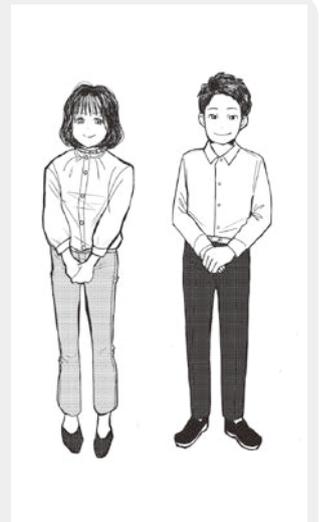


問 市職員の働きやすい職場環境や業務の効率化を図り、市民サービスの向上につなげるとともに、空調エネルギーの消費を削減し、市の運営コストの削減、防府市のカーボンニュートラルの実現にも期待できる市職員のノーネクタイ等の軽装勤務を通年で実施してはどうか。

市長 市職員は、市民に敬意を払い、信頼や清潔感を感じてもらえるような身だしなみが大切。環境対策に加え、職員が働きやすく、市民に親しまれる市役所を目指すとともに、新庁舎には山口県の機関も入居することから、山口県が先行実施する軽装勤務に足並みを

揃える形で新庁舎の開庁に合わせて実施することとしたい。

要望 市役所は市民サービスを行う機関であり、公務員としての品位を保ちつつ、市民が不快に思われない範囲での軽装化が必要。一方で、導入に費用を伴わない市役所の効率化は市民の評価も高いと思われる。市民と市職員の意見をしっかりと聞き、柔軟に改善を進めてほしい。

**ICT教育推進について、介護人材の確保に向けた支援について**

宇多村 史朗 (自由民主党)



問 「GIGAスクール構想」により、児童生徒一人一台の端末が整備されたが、実際に児童生徒、教職員のICT活用状況は如何か。また不登校児童生徒への対応について、如何か。

教育長 本市では個別最適な学びの道具として、学年や教科に応じて、タブレット端末を効果的に利用している。小中学校使用頻度では県や全国と比較し20%から30%以上高い水準。

教職員のICT活用スキル向上のため、研修を実施する。保護者に対しても学校だよりなどを通じ説明会を実施している。不登校児童生徒の学習を支援するため、

授業支援アプリを通じ、学びが児童生徒と継続できるよう努めていく。

要望 令和6年12月14日読売新聞ニッポン2050の紹介。民間では仮想空間を活用し生産性向上につなげている。この機能を利用し、不登校教育支援も可能性があることを助言する。

問 介護人材の確保が指摘されている。他の自治体では独自に支援している事例がある。今後の本市独自の施策について伺う。

市長 新規人材確保のため介護職の魅力を発信、職場環境の改善のため介護ロボット・ハラスメント研修を行う、介護職員への支援については、事業者のご意見をお伺いする。新庁舎では福祉総合相談窓口を設け、福祉棟を情報発信の場として活用していく。

**市民の健康維持・増進のための食に関する取組について**

生野 美輪 (公明党)



問 学校・地域における食育の取組が重要と考えるが。

教育長 子どもたちは家庭科などを通して学び、朝食の確実な摂取も指導している。給食に地場産食材を使用することは、地域の食文化に触れる機会になり、今後も維持していきたい。また、食生活改善推進員には食の大切さや郷土料理も教えてもらっている。子ども食堂、地域のお祭りなど地域の人との食を通じた交流も、豊かな人間性を育み生きる力を身につけるのに重要であり、今後もあらゆる機会に食育の推進に取り組んでいく。

問 食生活改善推進員の講習会が平日で参加しづらい。

保健子ども部長 開講日数、募集人数、動画活用等検討。

問 高齢化が進み、料理経験の少ない男性高齢者が妻や親の介護食を作るケースもある。高齢者の支援や栄養相談ができる場が必要ではないか。

福祉部長 相談窓口として、市内に5か所地域包括支援センターがあり、高齢福祉課の管理栄養士と連携し訪問もしている。また、ルルサスにおいて健康相談会を実施するなど、食の重要性について啓発に努めている。

問 各種料理教室や、災害時の避難所や子ども食堂など公民館の重要性が増すと考えられるが、有効に活用されるためにも調理器具の見直しが必要ではないか。

市長 地域の行事等で訪れた際に、利用者からご意見を伺っている。特に電子レンジや電子ばかりについては更新を急ぎたい。今後、利用実態を踏まえ、計画的に整備していく。地域における食育の取組や子ども食堂などの活動をさらに広げていただきたい。



**令和5年度決算における不用額について
地域クラブ活動について**

久保 潤爾（無所属の会）



問 令和5年度決算における不用額（予算計上したが結果として使用されなかった金額）は、31億円であり、予算規模の5%程度とはいえ、大きな金額に思える。これらを市民サービスに使えないかという素朴な疑問があるが、不用額に対する執行部のご見解を伺う。

市長 不用額の主な原因は、性質的に年度末までに支出額が確定しない社会保障関係費や不測の事態に対応するため、年度末まで予算を確保している災害対応関連費である。事業費が確定しているものについては、予算を補正するため、不用額が多額になることはない。個別事業における不用額の要因は様々であり、主要な施策の成果報告書でお示

しているところである。決算における事業実績について、しっかりと翌年度以降の予算編成に活かしていくと共に、施策の効果を最大限発揮できる事業執行に努めていく。

問 地域クラブ活動について、様々な課題が考えられる中、生徒の会場移動時の安全についてと保護者の金銭負担増に対する対応についての2点について伺う。

教育部長 移動時の安全については、交通安全指導を徹底すると共に、今後移動が想定される道については、地域クラブや保護者と連携して、状況確認・安全対策に取り組んで行く。

保護者の金銭負担増に関しては、会費が低廉となるよう、中学校施設の優先的使用や、公共の会場使用料の一部減免などの支援を予定している。また、経済的に困窮する家庭への支援についても、既存事業の拡充などの手法も含め、有効な支援策を検討していく。



**来年度の中学校部活動の地域移行は？
ドラマのロケ地・夏フェスの招致を！**

松村 学（自由民主党 明政会）



問 来年度が地域クラブ移行の最終年度になるが、クラブ費用負担増、移動の問題、指導者確保の問題はどう解決できたのか？

教育部長 国の制度と市費で助成を継続し、遠隔地の学校については公共交通機関の助成を考えている。指導者が増えることで、クラブ数が増え、身近な場所で活動できる。教員のOBなど声かけし、今年が5人、来年は11人採用を予定している。誰でも手軽に参加でき、負担が少ない街クラブを保護者に説明し、導入を検討したい。

問 今年から地域移行した野球、吹奏楽の月謝はいくらぐらいか？低所得者対策として就学援助の項目に追加できないか？

教育部長 月謝は5千円程度になり、国や県の動きを注視し、就学援助を検討する。

問 メバル公園では2.3haの県港湾緑地の整備が進んでいるが、夏フェスや野外ライブなど積極的に招致し、イベントいっぱい楽しめる場所にできないか？

市長 この整備により新たなイベントの誘致が可能になるので、さらにそうなるよう関係者に働きかける。

問 ドラマのロケ地やアニメの聖地巡礼地になるよう防府市にフィルムコミッションを設立し、ロケハンなどの対応をワンストップにできないか？

市長 防府観光コンベンション協会、商工会議所と市が連携し、実質的なフィルムコミッションとして迅速かつ丁寧な支援を行っている。



**学校給食無償化と給食の質向上
在宅介護の現状と課題と対策**

原田 典子（日本共産党）



問 学校給食の無償化は、保護者の経済的負担軽減、子育て支援、少子化対策に有効であるが市の見解は。

市長 現在保護者に負担いただいている食材費の値上がり分は、これまで国の臨時交付金を活用して補助してきた。無償化には多額の財源が必要であり、困難である。

問 給食の食材の質向上に向けての取り組みは。

教育部長 地場食材の使用率は県平均を上回っている。有機野菜を納品できる時もあるが、持続的な使用は困難な状態。



問 2025年問題にもあるように、在宅介護を受ける人は増加しており、在宅介護の実態や施設入所待ちの現状について伺う。また介護相談への対応は。

福祉部長 3年に1度、在宅介護実態調査を行っている。2023年の調査では、介護にあたる人の8割が、配偶者か子供で、その約7割が女性。入所待ちの人数は150名であることからグループホームを整備予定。介護相談は地域包括センターが対応している。

問 介護休業、介護休暇制度の取得状況、介護離職の人数の把握と離職を防ぐための対応をしているか

福祉部長 2023年の実態調査では、介護休業介護休暇制度の取得状況は、ほぼ0.1%以下。介護離職の人数は30人。市として介護サービスが適切に受けられることと、介護休業の取得ができるよう商工会議所のご協力もいただきながら、企業への働きかけを行っていきたい。



防府市にふさわしい喫煙所の整備を進める
市の貴重な税収たばこ税は8億5,000万円

三原 昭治(絆)



問 分煙対策における公共施設や観光地などの喫煙所の整備状況と今後の整備計画は。

市長 公共施設など84か所に喫煙所を設け、うち屋内7か所、屋外37か所に設置。多くの人が集まるJR防府駅南北、競輪場などにも喫煙室を整備している。また、観光コンベンション協会では、イベント開催時には喫煙ブースの貸し出しも開始した。受動喫煙対策は、まちづくりの観点からも重要で、防府市にふさわしい喫煙所の整備を進めていく。

問 市の貴重な税収となるたばこ税は。

総務部長 5年度は約8億4,700万円。



新入学児童への通学用かばんの支給について
道路の維持管理について、業務時間の変更について

和田 敏明(市民の声)



1 新入学児童への通学用かばんの支給について

問 ほとんど使用されず、約1,700万円もの税金が毎年使用されるかばんの支給に多くの市民から反対の声が私に届いている。補助金制度等に見直す考えはないか。

教育長 継続したい。

意見 そもそも通学用かばんの選択は自由。2年間の実績を見ても必要とされておらず、誰のために進めているのか。子供の夢、自由を奪うことがあってはならない。このことも子育て支援の一環であり、子供のためにどうあるべきか、今一度考えていただきたい。



地域の核となる公民館整備について
国際交流について

上田 和夫(自由民主党)



問 公民館の候補地を決定した場合には、地元の意向を踏まえて建設予定地を決定して欲しいが、今後公民館整備はどのようなかたちで進めていかれるのか。

市長 公民館の建替え場所については、各地域において選定された候補地を最大限尊重するので、早期に候補地を選定して頂き、その結果を踏まえて次期総合計画の期間内に整備できるよう、来年度中には測量に着手する。

問 防府市と姉妹都市提携を締結している春川市とは日韓相互に交流芸術展を開催している。モンロー市とは両市の若者が相互にホームステイを体験する相互交

問 観光客からも指摘があったが、防府駅南北の喫煙所になぜ、屋根がないのか。

土木都市建設部長 多額な費用がかかるため。

問 8億4,700万円では足りないのか。まちづくりの観点、観光面のおもてなしにもつながり、きちんとした整備を行うべきだ。(駅南北喫煙所建設費計720万)

市長 高額なたばこ税を頂いており、喫煙者に対するサービスも必要で、まちづくりの整備の中で、防府市にふさわしい喫煙所の整備を行う。

問 市議会議員選挙の投票率は46.25%で、過去最低となったが、今後の対策は。

選挙管理委員会事務局長 若年層は、学校や家庭等での主権者教育、政治の関心へSNSなども利用した啓発。高齢者には、投票所への移動手段、移動期日前投票所の開設内容や周知など、投票しやすい方法を検討する。

2 道路の維持管理について

問 カーブミラーや区画線など、見えづらいま「予算がない」で済ませているが、市民の命の大切さをどのようにお考えか。

市長 何よりも大切

意見 では、何故、指摘した華城など小学校の正門前のカーブミラーですら、見えづらいま放置されてきたのか。交通安全を訴える前に、やるべきことをやらずしてどのように安全を守っていくのか。

3 業務時間の変更について

問 業務時間が変更になった経緯と理由について尋ねる。

総務部長 県内他市に合わせ業務の効率化を図る。

意見 現在の就業時間は、アンケート調査を行い、特に子育て中の職員からの現状が望ましいとの声を考慮され定められた経緯がある。何故、市民を置き去りにされ物事が決められるのか。

流事業がある。また、台湾とは上山満之進翁が結んだご縁で、新しい交流が活発である。今後国際交流をどのように取り込まれるか。

市長 春川市とは民間団体を中心に、長きにわたり相互訪問を行うなど交流が続いている。来年春川市長を本市にお迎えし、私も交流芸術展に併せて訪問し、両市の交流を深めたい。モンロー市とは青少年の相互派遣を行ってきた。来年2月市長をお迎えし「モンロー教室」に案内したい。台湾とは上山満之進翁との関係で交流が盛んである。国際交流は長く続けることが重要である。お互いを深く理解し、信頼を育むとともに、困難な時でも途絶えることなく、繋げていかなければならない。民間団体と一緒に、時代に即した交流、未来志向の交流へと発展していく。

会派・議会運営委員会・議会改革推進協議会名簿

会派名	人数	所属議員名 (◎代表者)	議会運営委員会 (任期1年) (◎○正副委員長)	議会改革推進協議会 (任期2年) (◎○正副会長)
自由民主党	10	◎上田和夫 梅本洋平 田中敏靖 安村政治	◎曾我好則 ○上野忠彦 宇多村史朗 梅本洋平 田中敏靖	宇多村史朗 ○梅本洋平 中谷 哲
公明党	3	◎河村 孝	河村 孝	◎河村 孝
絆	2	◎山田耕治	三原昭治	山田耕治
市民の声	2	◎和田敏明	和田敏明	重田直輝
無所属の会	2	◎久保潤爾	森重 豊	久保潤爾
国民民主党	1	◎石田卓成		石田卓成
市民クラブ	1	◎田中健次		田中健次
市民と共に	1	◎宮元照美		宮元照美
自由民主党 明政会	1	◎松村 学		松村 学
日本共産党	1	◎原田典子		原田典子
未来防府	1	◎藤本真未		藤本真未

※会派は、主として政策に関して同一の理念を共有する議員が集まってつくる集団です。この会派を中心に議会活動をしています。

※防府市議会では、現在11の会派が構成されています。

常任委員会名簿 (任期2年)

委員会	委員数	所属委員名 (◎委員長、○副委員長)	所管事項
総務	8	◎三原昭治 重田直輝	防災・財政・文化・スポーツ・競輪・観光・消防・選挙など
教育民生	9	◎久保潤爾 田中健次 和田敏明	戸籍・環境・健康・福祉・教育など
産業建設	8	◎河村 孝 中谷 哲	産業・道路・上水道・下水道など
予算	24	◎宇多村史朗 ○村木正弘	一般会計予算

特別委員会名簿

委員会	委員数	所属委員名 (◎委員長、○副委員長)	設置目的
総合交通 体系調査 特別委員会	13	◎山田耕治 河杉憲二 松村 学 和田敏明	主要幹線道路網整備、海上交通、交通弱者に配慮した生活交通及び環境に配慮した交通手段も含めた総合交通体系の諸問題について調査研究する。

※特別委員会は、必要に応じ特定の事項を審査するために設置される委員会で、その問題の審査が終われば、委員会は消滅します。

なお、決算の認定時には、一般・特別会計決算特別委員会、上下水道事業決算特別委員会が設置されます。

議会日誌

11月

- 10日 市議会議員一般選挙告示
- 17日 市議会議員一般選挙投票
- 27日 議会運営等に関する説明会
全員協議会
- 28日 会派代表者会議
- 29日 11月臨時議会
全員協議会

12月

- 2日 勉強会
全員協議会
- 5日 議会運営委員会
- 9日 12月定例議会開会
全員協議会
議会改革推進協議会
議会広報編集委員会
- 12日 本会議（一般質問）
- 16日 本会議（一般質問）
- 17日 本会議（一般質問）
議会運営委員会
- 20日 常任委員会（総務、教育民生、産業建設）
勉強会
議会運営委員会
議会広報編集委員会
- 25日 12月定例議会閉会

1月

- 10日 議会広報編集委員会
- 16日 議会広報編集委員会
- 17日 議会モニターとの意見交換会
- 27日 議員研修会

3月定例議会の予定

- 2月25日（火） 本会議（開会）
- 26日（水） 予算委員会（全体会）【現年度】
常任委員会
（総務・教育民生・産業建設）【現年度】
- 28日（金） 本会議
- 3月4日（火） 本会議（一般質問）
- 5日（水） 本会議（一般質問）
- 6日（木） 本会議（一般質問）
- 10日（月） 予算委員会（全体会）【新年度】
- 11日（火） 総務委員会・
予算委員会総務分科会【新年度】
- 12日（水） 教育民生委員会・
予算委員会教育民生分科会【新年度】
- 13日（木） 産業建設委員会・
予算委員会産業建設分科会【新年度】
- 17日（月） 予算委員会（全体会・採決）【新年度】
- 21日（金） 本会議（閉会）



会議の開会時刻は、午前10時です。
なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。

3月定例議会の予定

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

「議会だより」は再生紙を使用しています。
処分する際は、「雑がみ」として分別収集に出しましょう。

編集後記

議会広報編集委員会（◎委員長、○副委員長）

◎宇多村史朗 ○村木正弘 石田卓成 上野忠彦 松村学 森重豊 和田敏明

本号から新人議員も加わり、新しい議会広報編集委員会
が誕生いたしました。令和7年の議会だよりの表紙では、
新庁舎の持つ機能をご紹介します。今後とも、私たち
編集委員は、市民の皆様に分かりやすく、そして役立つ情
報をお届けすることを目指します。皆様からのご意見やご
要望を積極的に取り入れ、市民の皆様にあられる議会だよ
りに努めてまいりますので、よろしくご愛顧お願いいたし
ます。

